SOMRIE® 認証局 運営者公募に向けた要件

準備部会による会員向け公募の実施にあたり、要件をお伝えします。

2026年11月　　SOMRIE® 認証局準備部会

Agenda

1 SOMRIE® 認証制度の概要
2 認証局に求められること
3 公募について
4 認証局の位置づけ
5 公募の対象
6 事業モデル
7 認証局体制
8 応募要件
9 選定方法
10 公募スケジュール

1. SOMRIE®認証制度の概要

SOMRIE®は、産業界で活躍できる実践的人材の能力を可視化する認証制度です。

SOMRIE®の目的	認証対象	これまでの実績	今後のロードマップ
• 産業界で活躍できる実践的人材を認証 • 能力の可視化と人材育成の高度化を支える	• 実践的な能力を有する個人 • SOMRIE®認証を受審する方	• 2020年からの運用で200名強を認証 • 試行を含め複数の会社で実施	• 制度設計はSO、運用は協会内の認証局が行う • 認定機関によるISO/IEC 17024認定を目指す • 業界横断での展開推進

200名強の認証実績で得た運用ノウハウを、
SOから協会内の認証局へ引き継ぎます。

2. 認証局に求められること

認証の信頼性は、独立性・公平性・業界横断の評価体制の3点で支えられます。

① 認証判断の独立性

- スキームオーナー（SO：規定・基準を制定）から独立したCAB（認証局）が認証を判断する。

  ※SOは制度の設計・維持を担い、個別の認証判断には関与しない。
- 認証局には、独立性の確保と利益相反管理が求められる。

② 公平性・情報管理

- 受審者の所属企業を問わず、SOの定めた同一基準で認証審査を遂行できる。
- 受審者情報を中立的に管理するための情報管理能力を有する。

③ 業界横断の評価体制

- 多様な企業・業界からアセッサ・委員を登用するため、会員から広く募る。

信頼される認証を実現してまいります。

3. 公募について

認証局はiCD協会内に設置し、運営事業者を会員から広く公募します。

会員から公募する理由

- 特定企業に偏らない中立性
- 業界横断のネットワーク
- 多様な業界・企業の会員
- 人材育成分野の知見(認証業務とは分離)

公募の主体と関係者

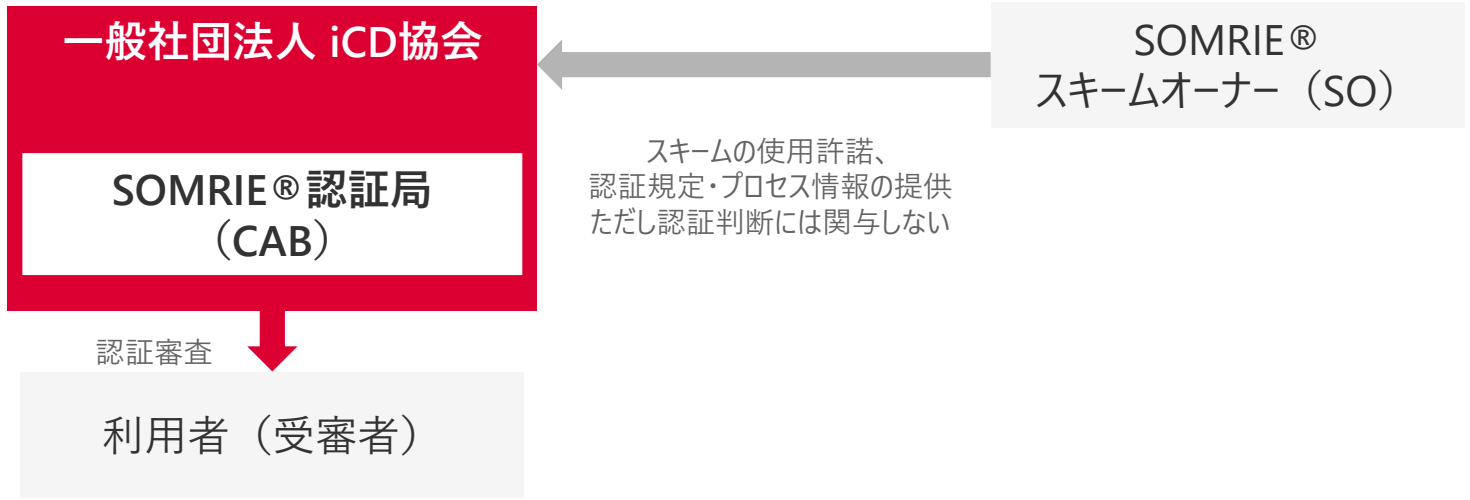
- 公募主体：iCD協会 SOMRIE®認証局準備部会
  運営事業者選定と決定を行う。
- 公募対象：iCD協会の会員企業

※SOは準備部会で情報提供・技術面の支援を行います。評価・決定は準備部会が行います。

業界全体から信頼される認証を目指してまいります。

4. 認証局の位置づけ

認証局は協会内に置かれ、スキームオーナーから独立して認証を判断します。



独立した判断のもと、所属企業を問わず公平な認証を提供してまいります。

5. 公募の対象

認証局の運営を担う組織を「運営事業者」として公募します。

運営事業者の主な業務

- 認証事務局の運営
- 契約管理・会計・情報管理
- 受審受付・認証書発行
- アセッサ運営

選定後の認証局運営体制イメージ



運営事業者を選定後、
トップマネジメントをはじめとする認証局体制を整えてまいります。

6. 事業モデル

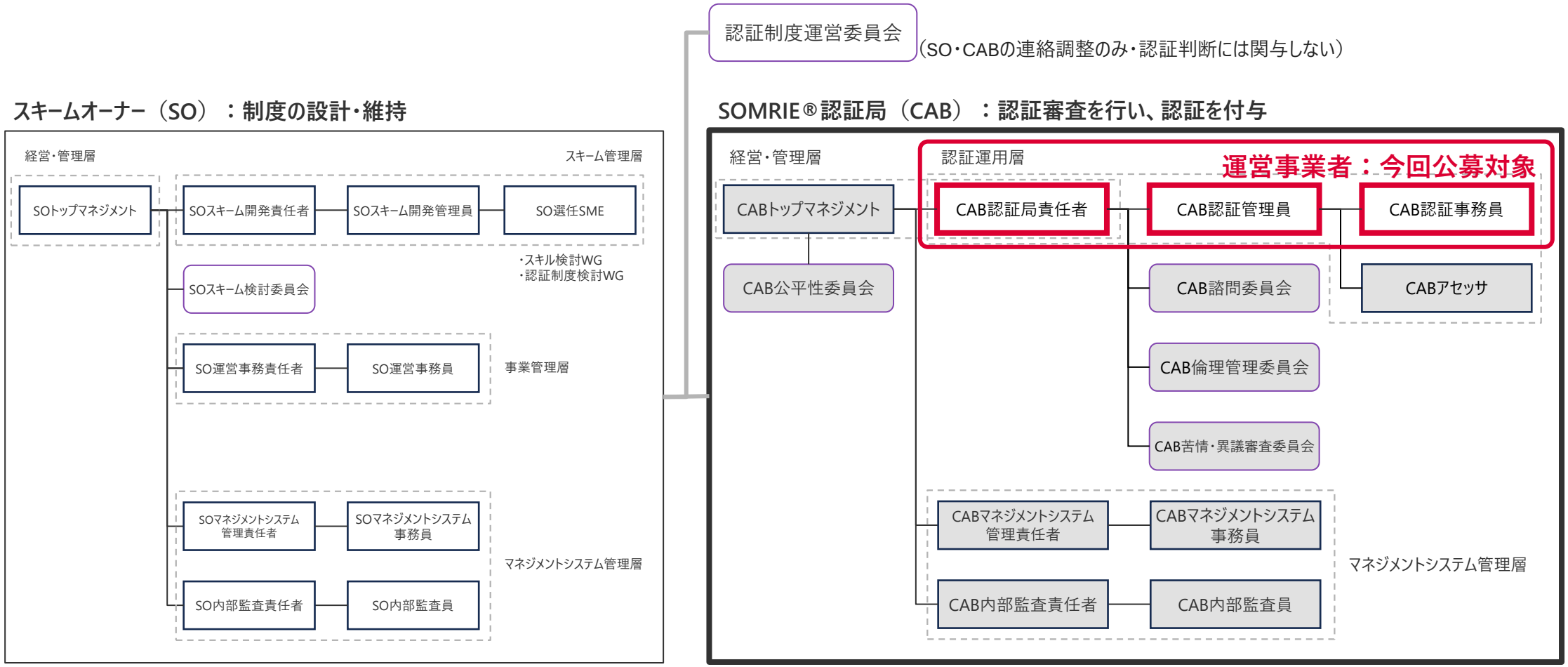
受審料などの収益で運営費をまかない、自律的に継続できる事業とします。

収益	費用
• 認証受審料 • 認証更新料 • 認証グッズ • その他関連サービス(公平性に影響しないもの)など	• アセッサ報酬 • 事務局運営費 • システム費 • 認定機関による審査費用、保険料　など

持続可能な事業として、長く安心して関われる仕組みを築いてまいります。

7. 認証局体制

ISO/IEC 17024への適合を目指す認証局の体制を示します。



認証局の運営を担う運営事業者を公募いたします。

7. 認証局体制：役割別の主な業務内容

運営事業者

役割	主な業務内容
CAB認証局責任者	認証業務全体の統括。認証判定の最終承認とアセッサの任命
CAB認証管理員	申請受付から審査手配・判定準備までの実務管理と記録の維持
CAB認証事務員	受審受付、日程調整、認証書の発行、請求・入金管理などの事務

8. 応募要件

公平性を保ちながら、認証局を継続して運営できる能力を重視します。

必須要件	望ましい要件
運営要件 • ISO/IEC 17024の運営経験または習得意欲があること • 情報管理能力を有すること • 継続運営体制を有すること **ガバナンス要件** • 公平性を損なう要因を管理できること （例：教育事業は認証と分離、社員の受審・アセッサ就任） • 監査受け入れができること （認定機関、iCD協会、内部監査、SO※） ※SOはスキームの遵守状況を確認	• 認証制度の運営経験 • ISO規格に基づく認証の経験・関連知識 • 人材育成の知見(認証とは分離) • 試験運営経験

経験がなくても、SOが制度面から立上げを支援します。

習得意欲のある会員のご応募をお待ちしております。

9. 選定方法

会員から広く公募し、明確な評価基準に基づいて選定します。

選定の進め方	評価の観点
• 対象：iCD協会の会員企業 • 応募：所定様式(Forms)で提出 • 必要に応じてヒアリングを実施 • 準備部会で選定し、協会内で承認	• 応募要件(必須・望ましい)の充足度 • 公平性を損なう要因の管理体制

評価・決定は準備部会が行い、
SOは情報提供・立上げ支援を行います。

10. 公募スケジュール

2027年4月の認証開始を目指します(認定審査は早ければ2027年中を想定)。

①公募開始	②意向表明受付	③ヒアリング	④選定・協会内承認	⑤立上げ準備開始
2026年11月11日～ 公募開始	～11月30日 参画意向の表明の受付	～12月7日 応募事業者へのヒアリング実施	～12月14日 評価基準に基づく選定と協会内承認	12月15日～ 認証局立上げに向けた準備開始 （SOが制度説明・運用ノウハウの引継ぎを支援）

応募・質問フォーム：SOMRIE認証局運営事業者公募・質問フォーム

まずは11月30日までに、参画意向をお寄せください。